

訪問看護ステーション 全国展開シナリオ 企画書

Prepared by 道廣和男（代表取締役チャレンジャー®）

■ □ ■ Office Network □ ■ □

1. ビジョン（Vision）

「誰もが住み慣れた地域で、安心して最期まで暮らせる社会をつくる」とのビジョンにて訪問看護ステーションの全国展開に挑む！

有限会社オフィスネットワーク東京支店を教育・研修拠点とし、クラウドを活用したノウハウ共有と全国展開を進める。

採用は沖縄・屋久島を舞台に「チャレンジャー看護師採用」*1を実践し、自然体験を通じた人材選抜と定着を実現する。

さらに道廣和男は、ISO9001*2をベースに品質、環境、情報セキュリティ、労働安全衛生などの分野で25年以上にわたりコンサルティング及びISO審査経験を積んできたマネジメントシステムのエキスパートである。

また、長いコンサルティング経験から、心理学と防災対応の重要性を重視し、認定心理士・防災士の資格を取得。人々のメンタル面や災害時対応における支援も含め、総合的なマネジメントを実践している。

そして本企画のベースには、放送大学での11年間の学びと、36回以上挑戦してきた100kmウォーキングで培ったノウハウが存在する。これらの経験が、挑戦・持続・共創（共存、共生）の精神を育み、本シナリオの礎となっている。

2. 展開の基本方針

(1) 教育拠点の確立（東京モデル）

有限会社オフィスネットワーク東京支店を「訪問看護ステーション教育センター」として機能させる。

ISO マネジメント（品質：ISO9001・情報セキュリティ：ISO27001・環境：ISO14001・労働安全衛生：ISO45001*2）に基づいたマネジメントシステム構築。

教育の本質は、良い講師によるライブラリー化である。これにより高品質なコンテンツを準備し、前向きで遊び心を持ち、ヒューマンスキルを身につけたチャレンジャー看護師・チャレンジャーアソシエイツを育成し、社会貢献につなげるモデルとする。

クラウドを通じて全国に研修コンテンツ・マニュアル・事例を配信。

沖縄支店投入人員はすでに確保済みであり、2026 年 4 月より東京支店にて教育プログラムを正式に開始する。

(2) 採用モデル（沖縄・屋久島）

沖縄・屋久島にて「チャレンジャー看護師採用」に基づいた活動を実施。

自然体験（ウォーキング・山歩きツアー）を通じて候補者の適性と協働性を評価。

採用後は東京支店で研修を受け、全国各地の拠点へ配置。

【チャレンジャー看護師採用の定義】*1 別紙参照：訪問看護師採用企画書 2025.9.6
チャレンジャー看護師とは――

山登り、ウォーキング、トレイルランニング、マラソン、スキー、マリンスポーツ等の活動を通じて、

人に寄り添い、心豊かなアソシエイツを代表取締役チャレンジャー®のネットワークを最大限活用して探し、

「出会うべくして出会った仲間」である。

【チャレンジャーアソシエイツの定義】

他分野で活動する仲間をチャレンジャーアソシエイツと呼ぶ。

この人脈は単なる縦横の関係ではなく、ラティス構造（無限の可能性）としてつながり合うネットワークであり、

多様な専門性と価値観が交差しながら、新たな挑戦を共に創り出す仲間である。

(3) 全国ネットワーク（訪問看護ステーション）の展開

フランチャイズ型＋直営型のハイブリッド方式。

教育・運営ノウハウはクラウド上で統合し、拠点間でリアルタイム共有。

ICT 活用によってサービス品質の均質化を確保。

道廣和男は、2007 年～2011 年まで歯科分野において、全国の有名歯科医院、ソフトウェア企業、歯科コンサルタントと連携して、クラウドを活用した全国展開モデルを推進していたが、2011 年 3 月 11 日の震災の影響により撤退を余儀なくされた。

今回の訪問看護ステーション全国展開は、その経験を踏まえたリベンジ挑戦であり、過去の教訓を活かし「持続可能なモデル」として再構築するものである。

3. 実施ステップ（ロードマップ）

フェーズ1：基盤づくり（1～2年目）

- ・東京支店を教育拠点化
- ・沖縄・屋久島での「チャレンジャー看護師採用」開始
- ・クラウド研修システムの立ち上げ
- ・2026年4月：確保済みの沖縄支店人員が東京で教育プログラムを受講開始

フェーズ2：展開期（3～5年目）

- ・九州・関東での拠点整備
- ・東京教育センターから全国へのオンライン研修実施
- ・ICT（遠隔モニタリング・電子カルテ連携）の標準化

フェーズ3：全国展開（5～10年目）

- ・全国30拠点規模の「ジャパンネットワーク訪問ナースステーション」を設立
- ・AI・IoTを活用した稼働最適化
- ・各自治体と協働し「地域PPPモデル」へ拡張

4. 差別化ポイント

- ・教育拠点（東京）にて訪問看護実務（多様な症例、多様なクライアント、多職種連携及び看取り等）の短期間での習得 × 採用拠点（沖縄・屋久島）という二極モデル
- ・良い講師によるライブラリー化とクラウド配信で「全国统一教育＋地域密着ケア」を実現
- ・チャレンジャー看護師採用による自然体験型リクルートで離職率を低減
- ・チャレンジャーアソシエイツによる他分野の専門人脈をラティス構造的に結集し、革新的ネットワークを形成
- ・ISOマネジメントを基盤とした全国一律の品質保証
- ・道廣和男の25年以上のコンサルティング及びISO審査経験に加え、認定心理士・防災士資格を活かしたメンタル面・防災面の支援力
- ・放送大学での学びと100kmウォーキングで鍛えた「挑戦と持続の精神」に裏打ちされた実行力
- ・2011年の震災による撤退経験を踏まえた「リベンジ挑戦」としての強固なリスク対応としての人的支援

5. 沖縄市長候補者応援との関係性

- ・沖縄での採用・拠点設置が市長候補者の「地域包括ケア政策」と直結
- ・地域医療と観光資源を結びつけ、雇用創出と福祉充実を同時実現
- ・沖縄を「全国展開の出発点」として明確に位置付ける

6. まとめ

有限会社オフィスネットワークは、

- ・ 東京支店を教育拠点
- ・ 沖縄・屋久島をチャレンジャー看護師採用拠点
- ・ チャレンジャーアソシエイツによるラティス構造ネットワーク（友達の輪）の活用
- ・ クラウド（教育システム・基幹業務システム）を活用した全国ノウハウ共有
- ・ 2026 年 4 月より沖縄支店人員が東京で教育開始
- ・ 2011 年のクラウド全国展開の教訓を活かし、リベンジ挑戦として訪問看護モデルを再構築
- ・ 25 年以上のコンサルティング及び ISO 審査経験に加え、認定心理士・防災士資格を持つエキスパートが活動を主導
- ・ 放送大学での学びと 100km ウォーキングで培った挑戦と持続のノウハウ

というシナリオで、訪問看護の全国ネットワークを築く。

そして、有限会社オフィスネットワークを通じて、あらゆる人財が有機的結合を行い、ライブラリー化された教育コンテンツとスパイラル連鎖による成長が生まれる。これこそ東京・沖縄・全国へ広がるネバーエンディングストーリーである。